

初めての体育大会！健闘するも・・・

大変遅くなりましたが、体育大会の様子をそれぞれのクラスごとに紹介したいと思います。まだまだ暑さが残る中、先日9月30日(金)に開催されました。28日(水)の予行が中止になり、29日(木)に延期となりましたので、2日連続となりました。初めての体育大会という事で、もっと上級生に遠慮がちになるのかなと思いきや、全くひるむ事なく、精一杯クラスのために頑張っている姿がありました。また、自分のクラスの応援だけにとどまらず、一年生の他クラスの応援とかにもかなり気合いが入っており、一学年の団結力の高さが目に付きました。特に綱引きの盛り上がりは圧巻でした。ただ、やはり上級生の壁は厚く、得点はあまり伸びず、順位は納得のいくものではありませんでした。来年度以降に大いに期待したいと思います。

以下に一年生の結果を報告します。

《総合順位》 ※1年のみ

🏆全体5位…1-3	※勝負は紙一重。力はこんな
🏆 117位…1-6	ものではないはず。
🏆 118位…1-2	また、頑張ろう！

それでは以下に各クラスの代表の生徒がまとめてくれた様子を紹介します。

1組：『1年1組の体育大会エピソード』

今年の体育大会で1年1組の生徒が一番頑張ったことは、クラスメイト全員で飛んだ大縄です。なぜかというと、元々は毎回60回を超えていて、学年でもTOPだったのですが、本番の数日前に回し手の人が怪我をしてしまい、回し手を変更せざるを得ませんでした。もちろん新しく回し手になった人は経験がなかったもので、その次の練習からは記録がガタッと落ちてしまいました。ただし、そこで心を曲げることは決してありませんでした。そして本番当日。全員いつも以上に自分の持ち場を確認したりと、かなりソワソワしていました。そしてピストルの音が鳴るとみんな一斉に飛び始めました。すると、最初20回くらいは一度も失敗せずに進むことが出来ました。とても嬉しかったです。



2組：『高校生活初めての体育大会』

中学校の時とは少し違い、戸惑うことも多かったが、同時にとても印象に残った体育大会だった。体育大会前は、行進練習、大縄、それぞれの種目に一生懸命取り組んでいた。その中でも大縄が印象に残っている。最初は1回しか跳べないことが多かったが、練習を重ねていくうちに、どんどん回数が増えていった。そして、みんなの心を1つにして跳んだ本番では、最高記録の53回を跳ぶことができた。時には、みんなの気持ちが揃わなくなることもあったが、練習を通して少しずつ一体感が増したと感じた。また、大縄以外の種目もそれぞれが全力で取り組んでいた。今回学んだことを普段の学校生活でも生かせるように、それぞれが意識を高めていきたい。

3組：『体育大会を終えて』

1年3組は、高校生活初めての体育大会でクラス一丸となって取り組みました。どの競技もチームで協力していて、結果以上にそれぞれが体育大会を楽しめていたと思います。体育大会の中で特に印象に残っているのが大縄です。3組は練習の時から「もっとこうしよう!」とたくさんのアドバイスを掛け合っていて自分たちでチームワークを築き上げていきました。そして当日、ある一人が本番前に円陣をしようと言ってくれました。僕たちは円陣のおかげで緊張せず本番を楽しむことができました。この体育大会でクラスの絆がより深まったように感じました。あと6か月、3組らしく明るく頑張りたいです。



4組：『高校初めての体育大会を振り返って』

体育大会を振り返って高校で初めての体育大会であり、今までで経験したことのない2日間開催であったので、とても緊張しました。今回、4組は決勝に進んだリレー種目は1つしかなかったけれど、全員が頑張っていて迫力があり楽しかったです。リレーで力が発揮できず、走りながら謝っていた姿がありましたが返ってカッコ良く見えました。障害物や百足競争、ヒット・ザ・ターゲットは遠目からしか見られなかったもので、できれば近くで見たかったです。綱引きや大縄では全員で協力し、綱引きで2年生相手に勝てたのが嬉しかったです。決勝に1年3組がいて盛り上がりました。また、クラスの写真部の子が動き回ってカメラを構える姿が様になっていて、凄いなと思いました。そして、今回の体育大会では、他学年合同のチーム戦ではなかったけど、中学の頃はコロナですることが出来なかった応援が他クラスのために学年全体ですることができて、よかったと思いました。



5組:『初めての体育大会』

一年五組は、そこまで結束力があるクラスではないと思います。でも、体育大会中はみんながそれぞれ全力を出し、頑張っていたと思います。それが大きく現れたのは、全学年行った「大縄」だと思います。最初の方の授業では、誰も声を出さず、あまり跳ぶことも出来ませんでした。でも縄を回す人たちを中心に、少しずつみんなが声を出していき、多い回数を跳ぶことができるようになりました。そして本番では練習でも跳べなかった六十回代を跳ぶことが出来ました。一人一人が自分の出せる全力を出し切り、一位ではないかもしれないけど、良い結果が出たと思います。



6組:『体育大会を終えて』

私たち6組は印象に残っているエピソードは2つあります。1つ目は大縄です。理由は練習の時は調子が良い時には50回くらい跳んでいたのに本番では一桁という過去最低の記録でした。正直、もう少し跳べるかなと思っていたので、印象に残りました。2つ目は、4枚も表彰状をもらえたことです。他のクラスでは4枚ももらっているクラスはなさそうなので、とても嬉しかったです。ムカデ競争ではゴールする時に全員こけてしまったけれど優勝出来ました。綱引きでは、私たちのクラスは1回戦で負けてしまったけど1年3組が決勝戦に出場していて、みんな応援し過ぎて声が枯れてしまいました。今回の体育大会では学年優勝出来なかったけど、クラスの団結力は深まったと思います。来年は総合優勝したいです。



7組:『長縄』

僕たち一年七組は体育大会の練習開始当初には長縄は1回しか跳ぶことが出来ませんでした。回し手を変えてみたり、跳ぶ人の配置を変えてみたりと色々と試行錯誤をしてみました。あまり記録が変わらず記録をみんなの前で言うのがとても恥ずかしかったです。しかし、一年生全体練習の時に回し手を変えて跳んでみると、これまで七回だった僕たちが急に三十回跳ぶことが出来てとても嬉しかったです。そして迎えた体育大会当日、これまで一度も他のクラスに勝てたことがなかった僕たちはとても緊張していました。いざ始まり、最初の練習三分ではあまり出来なかったけど、本番一発目で二十三回、合計で六十二回も跳べて過去最高記録でした。あと二年どんどん記録を伸ばしていきたいです。



—お断り—

写真の掲載については皆さんに了承を頂いておりません。使用させていただきますことをご理解下さい。

後書き

どのクラスも大縄跳びのことに触れていましたね。やはり一番大きく印象に残ると同時に、勝ちたいと思った種目だったことが伺えます。来年度以降、この経験を生かして、もっとレベルアップしたクラスの団結力を見せてほしいです。

※修学旅行に關しての状況報告は次回に回したいと思います。